

[1] 第 12～14 回の内容について

- 模擬授業を 2 種類する
 - 他人の指導案を基に授業を実施してみる
 - 50 分の授業を実施してみる
- 2020 年度は人数も少ないので、違う取り組みとして他人の指導案で授業を実施してみる
- 担当教員が休んでしまった場合の代打の可能性はある
- 他人の指導案を見て授業を実施する

[2] 第 12 回

- 15 分の指導案を作成する
 - 他人にわかりやすい指導案を作成する
 - それぞれの授業を実施後に他人の指導案を指摘しあう

[3] 第 13, 14 回

- 50 分の指導案を作成する
 - 他人にわかりやすい指導案を作成する
 - それぞれの授業を実施後に他人の指導案を指摘しあう

[4] 演習

- 2 種類の学習指導要領を作成する
 - 15 分の指導案を作成する
 - 50 分の指導案を作成する